

指数の概要

8-1 指数

指数の考え方

事故車見積りににおける**指数**とは、事故車の修理工賃を算出する際や作業現場における業務管理の参考資料として、合理性を考慮した一定の標準条件（工場設備、作業方法、作業者の技術など）のもとでの作業を前提とした数値のことをいい、物価指数など変動する数値の大小を比率で表す一般的な指数とは異なる。

指数は損保会社の出資によって設立された自研センターにおいて、一定の条件下で計測した作業時間に車格などの時間以外の要素を組み込んで策定されており、車体修理業界内での修理工賃算出のモノサシとしての役割を持っている。

指数と対応単価

修理工賃を算出するためには、作業時間（指数）と時間あたりの修理単価が必要になる。

$$\text{指数} \times \text{指数対応単価} = \text{修理工賃}$$

時間あたりの修理単価は、基本的には決算書などを基にした工場の運営経費に利益を上乗せして算出する、いわゆる工場側での定価であるレーバールートを指す。ただし、商売を続けていくには、相手（顧客）との関係や競合先（同業者）との比較によって定価に調整を加えた実売価格（相場料金）を設定する必要があり、これが**指数対応単価**となる。

実売価格よりレーバールートが低ければ、利益も多くなり優秀な工場となる。実売価格よりレーバールートが高ければ、想定よりも利益が少ない、または仕事をすればするほど損失を抱えることになる。

指数対応単価は顧客（ほとんどの場合、損保会社）との相談により決定するが、レーバールートとの関係を考えて車体修理工場自らが金額を主張する必要がある。

参考

指数以外にも自動車メーカーや輸入車販売元が策定したメーカー工数や日本自動車整備振興会連合会が策定している自動車整備標準作業点数表などがあり、ディーラー工場や一般整備工場などでそれぞれ使用されている。

自研センター

自動車保険研修センターは、損保会社の出資によってアジャスター研修および損傷自動車修理の工賃算定をより合理的なものにするための調査研究機関として1973年に設立され、その後1983年に社名を自研センターに変更した。

同センターでは、脱着・取替、钣金および塗装など車体修理の標準的な作業時間を示す指数を策定しており、国産車、輸入車を合わせ年間40～45車種程度のデータを作成している。

また指数作成以外にも、アジャスターなどへの研修や修理技法の調査・研究、衝突実験、市場での事故実態の調査なども実施している。

自研センターで作成した指数は、日本アウトダテックスから指数テーブルとして発行されている。また指数を作成した車種を対象に、指数とともに車体構造や部品の補給形態などの情報を掲載した「**構造調査シリーズ**」を発行している。

指数の歴史

指数は、各損保会社が独自に損害査定していた修理料金に統一性を持たせるために考案され、自研センターにおいて1974年から調査研究が始まり、1976年に指数の前身である「脱着取替標準作業時間表」が発刊された。その後1979年頃より一部地域で試用され、1982年には日本自動車車体整備協同組合連合会が標準作業指数として導入を決定した。

見積書作成

10-1

見積書の内容

用紙

見積りシステムソフトが普及した近年では、レーザープリンターまたはインクジェットプリンターを利用し、通常のコピー用紙に印刷して依頼主に提出することが主流となっている。

Note

手書き見積りで提出していた頃は、一般的な用紙を転用していた。その後、部品を詳細に記載するために車体修理工場独自の印刷した帳票が使われ始め、事前に社名などが印刷してあるオリジナル用紙が登場した。

用紙は複写式が一般的で、提出用と自社の控え用の他、作業指示書や納品までの4枚綴りの用紙も存在した。また、おおまかな展開図を記載し、依頼主に分かりやすいように配慮した1枚ものの用紙もあった。

必要項目

見積書の書式は、見積りシステムソフトによって多少の違いはあるが、考え方や記載事項はほぼ共通している。

主に記載されているデータとしては、**自社情報**、**顧客情報**、**車両情報**、**料金情報**などがある。

Point

代表者名や担当者の電話番号、HPアドレス、メールアドレスを入れておくこと依頼主が問い合わせしやすくなる。

Point

敬称が個人名であれば「様」、法人名であれば「御中」をつけ、加えて部署名、担当者名を表記する。

(1) 自社情報

見積書の右上には、**社名**または**工場名**（通称でも可）、**住所**、**電話番号**、**振込先金融機関**、**口座番号**などの自社情報が表示される。

自社のロゴマークや画像などを取り込み、容易にカスタマイズすることが可能なタイプもある。

(2) 顧客情報（宛名）

左上には顧客情報（宛名）が表示される。見積書作成時には詳細な顧客情報を入力するが、見積書に表示されるのは**名前**、**住所**、**連絡先**程度で、取引条件や支払い条件などの情報はバックアップに保存されている。

1 御見積書 1 / 3

発行日 北26/12/9
伝票No 0000306

341-0068
大阪府大阪市中央区瓦町1-1-1

プロト太郎 様

TEL: 06-6967-5422 FAX: 06-6976-5422
TEL: 06-6967-6543 携帯番号: 090-1111-1111

★あなたの愛車のトータルアドバイザー★
〒541-0045
大阪府大阪市中央区瓦町1-2-213
リバポデータベースショップ
TEL: 06-1234-5678
FAX: 06-2345-6789
車検・定期点検・税金・塗装・
自動車保険代理店・車両販売

下記のとおりお見積りいたします。
ご見積の程よろしくお願いたします。

5 合計金額 (A+B+C) ¥270,516- 見積書有効期間 2019年12月31日

4 Ver.001/11
見積書発行日 2019年12月31日

車種	メーカー	車名	グレード	形式	車検(月)
大阪 3000 cc 4D	スズキ	ワゴンV	用車44 1850cc	1512	09/12

形式	車行番号	取付機形式	納付金/年	交付印額	手数料	その他
1512	0909-0837	884	45000	12,000	2250	

6 車検・点検
7 税金

項目	金額	項目	金額
車検	247,700	消費税	19,816
合計	267,516	合計	267,516

8

※車検点検の代金・送料等は別記より、見積書とは請求書に記されていることとなりますので、あらかじめご了承ください。

2 / 3

発行日 北26/12/9
伝票No 0000306

品名	数量	単価	金額	納期	単位
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	32,500	32,500		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	5.0	600	3,000		0.00
3. 270127 270127 270127 270127	1.0	1,100	1,100		0.00
4. 270127 270127 270127 270127	1.0	1,100	1,100		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	0.10	700	70		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	40,500	40,500		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	1.0	18,150	18,150		0.00
3. 270127 270127 270127 270127	1.0	100	100		0.00
4. 270127 270127 270127 270127	1.0	100	100		0.00
5. 270127 270127 270127 270127	1.0	800	800		0.00
6. 270127 270127 270127 270127	1.0	100	100		0.00
7. 270127 270127 270127 270127	1.0	500	500		0.00
8. 270127 270127 270127 270127	1.0	500	500		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	0.30	2,000	600		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	0.30	2,000	600		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	17,500	17,500		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	1.0	12,600	12,600		0.00
3. 270127 270127 270127 270127	1.0	100	100		0.00
4. 270127 270127 270127 270127	1.0	1,800	1,800		0.00
5. 270127 270127 270127 270127	1.0	100	100		0.00
6. 270127 270127 270127 270127	1.0	100	100		0.00
7. 270127 270127 270127 270127	1.0	700	700		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	0.40	2,600	1,040		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	0.30	3,200	960		0.00
3. 270127 270127 270127 270127	1.0	14,300	14,300		0.00
4. 270127 270127 270127 270127	1.0	3,000	3,000		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	5.0	600	3,000		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	5,200	5,200		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	8,500	8,500		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	0.40	3,500	1,400		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	1.0	2,100	2,100		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	3,000	3,000		0.00

※車検点検の代金・送料等は別記より、見積書とは請求書に記されていることとなりますので、あらかじめご了承ください。

3 / 3

発行日 北26/12/9
伝票No 0000306

品名	数量	単価	金額	納期	単位
R. 270127 270127 (車検作業)					
1. 270127 270127 270127 270127	0.10	2,000	200		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	0.10	700	70		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	1,100	1,100		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	200	200		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	1.0	200	200		0.00
3. 270127 270127 270127 270127	1.0	200	200		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.40	6,100	8,540		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	0.10	3,000	300		0.00
(部品 270127 270127)					
1. 270127 270127 270127 270127	1.0	19,000	19,000		0.00
2. 270127 270127 270127 270127	0.30	3,200	960		0.00
合計			19,400		0.00

品名	数量	単価	金額	納期	単位
270127 270127	1.10	7,200	7,920		0.00
270127 270127	0.80	5,200	4,160		0.00
270127 270127	1.00	12,400	12,400		0.00
270127 270127	0.30	8,500	2,550		0.00
270127 270127	0.30	700	210		0.00
270127 270127	1.00	4,000	4,000		0.00
270127 270127	3.00	19,500	58,500		0.00
270127 270127	0.30	3,200	960		0.00
合計			94,000		0.00

8

※車検点検の代金・送料等は別記より、見積書とは請求書に記されていることとなりますので、あらかじめご了承ください。

- 1 顧客情報
- 2 見積り作成日
- 3 自社情報
- 4 料金情報
- 5 車両情報
- 6 保険会社情報
- 7 納期
- 8 修理料金以外の項目

見積り実践

11-1 大破、中破、小破

車体修理工場では、事故車を損傷程度で大破（大損）、中破（中損）、小破（小損）と区別して呼んでいる。この基準については、客観的な定義があるわけではなく、それぞれの工場で認識が異なる。

一般的には修理金額の大小で区別されるが、作業内容で分ける考え方もある。さまざまなケースがあるため、すべてに適用できるといい切れないが合理的な指標にはなるだろう。

大破、中破、小破の区分例

	小 破	中 破	大 破
作業内容	外板钣金まで	外板取替まで	骨格修正 溶接部品取替
修理金額	～ 30 万円	～ 50 万円	50 万円以上

金額については、高い工場では、小破は50万円まで、中破は50～100万円まで、大破は100万円以上（300万円まで）。軽補修主体の工場では、小破は2万円まで、中破は2～5万円まで、大破は5～30万円という見方もある。

平均的な基準で見ると、入庫比率は小破60%、中破30%、大破10%というイメージになる。電子部品の増加で金額が大きく全損処理になる事故車が多いこともあり、大破修理は減少している。

参考

特に輸入車の入庫が中心になっているところと軽補修を中心としているところでは、極端な認識の違いがある。

11-2

フロント中破

フロント右側を損傷しているダイハツ・ムーヴ (L150S)。対象車には前方 2 時方向からの入力がある。



対象車種

ダイハツ・ムーヴ

年式：平成16年（2004年）

型式：CBA-L150S-GPVF

型式指定番号：12157

類別区分番号：0020

エンジン型式：EF-VE

塗色コード：W16 パールホワイト

目視確認できた損傷内容

損傷度合いの大きいパネル

- フロントバンパー

- 右フロントフェンダー

ラジエーターサポートに損傷あり

右ヘッドランプに損傷あり

フロントウインドガラスに損傷あり



ページ 2/5
 発行日 2014/12/15
 見積日 2014/11/29
 No 000000059

修理明細

レート 6,500

作業/部品名称	部品番号	個数	部品代	指数	技術料
(部位 : フロントバンパ)					
フロントバンパ 取替				1.20	7,800
R フロントバンパ サイド サポート取替				#0.10	650
L フロントバンパ サイド サポート取替				#0.10	650
フロントバンパ カバー	52119-B2030-180	1	49,500		
R フロントバンパ ホールカバー	52127-B2021-110	1	1,330		
L フロントバンパ ホールカバー	52128-B2021-110	1	1,330		
フロントバンパ リンクホースメント	52133-B2010-W6	1	2,200		
フロントバンパ ガートカバー-No.2	52467-B2010-000	1	1,450		
フロントバンパ ガートカバー	52437-B2010-000	1	1,630		
ナット	90041-79134-000	2			
フロントバンパ ロワーカバー	52129-B2011-000	2	420		
フロントバンパ ロワーカバー-No.2	52129-B2021-000	1	210		
クリップ	90044-68320	8	1,280		
クリップ	90044-68320	2	320		
クリップ	90044-67517	4	600		
R フロントバンパ サイド サポート	52115-B2020-000	1	1,440		
L フロントバンパ サイド サポート	52116-B2020-000	1	1,440		
R クリップ	90044-67496	1	190		
L クリップ	90044-67496	1	190		
フロントバンパ ロケティンクガイド	52147-B2020-000	1	720		
クリップ	90044-67496	1	190		
フロントバンパ シール	52543-B2010-000	1	1,060		
フロントクロスメンバー Assy	57104-B2030	1	7,400		
ボルト	91631-40612-000	4	280		
ボルト	91621-60816-000	4	480		
(部位 : フロントタンク ナルラン)					
R フロントタンク ナルラン Assy	81510-B2010-000	1	17,600		
(部位 : ラジエーターリル)					
インサート ラジエーターリル	53112-B2010-000	1	6,300		
ラジエーターリル Assy	53111-B2020-000	1	13,900		
クリップ	90044-68262	2	360		
(部位 : ヘッドランプ)					
ヘッドランプ Assy左側脱着、右側取替				0.40	2,600
R ヘッドランプ Assy	81110-B2020-000	1	98,100		
R クリップ	90044-67383	1	100		
(部位 : フード & カウルトップ)					
フード Assy取替				0.40	2,600
フード インシュレータ付 割増				0.10	650
RL フード ヒンジ Assy取替				0.10	650
カウルトップ ベンチレータカバー取替				0.20	1,300
フード Assy	53301-B2021	1	24,200		
フード インシュレータ	53341-B2020	1	4,500		

見積り解説

フロントバンパー右側を中心に、そこから損傷が放射状に広がっている。フロントバンパーをはじめ、外装部品を数点取り外した写真を見ても分かるように、骨格部分まで損傷がおよんでいるが、大損傷といえるほどの損害ではなく、衝突エネルギーを上手く吸収しながら最少範囲で潰れている。

損傷の最深部分がラジエーターサポート右側とラジエーターサポートアッパーなので、その部分を取り替えると仮定した場合、類似する指数テーブルは B140 になり、取り外し状態の欄にフロントパネルグループ、ラジエーター、コンデンサーが記載されているので、最低でもこれらの部品は脱着の対象になり、損傷状況と照らし合わせて該当する作業を選択すれば良い。

【フロントパネルグループ】

フロントバンパー取替	B020	1.20
ヘッドランプ右側取替、左側脱着	B040	0.40
フード取替	B070	0.40
左右フードヒンジ取替	B080	0.10
カウルベンチレータールーバー取替	B085	0.20
右フロントフェンダー取替	B110	0.40
左フロントフェンダー脱着	B100	0.30

フロント骨格修理のために上記部品が取り外し状態になっている。損傷が右側に集中しているため、右側の部品の多くが取替の対象になる。また、フロントバンパー関連部品の多くは再使用が難しそうなので取替の対象となり、ラジエーターグリルの取替もフロントバンパー取替の付帯作業になっている。

写真では分かりにくいですが、フード右側後端が持ち上がっていることから、フードヒンジ右側とカウルベンチレータールーバーが干渉しているように見受けられるので、カウルベンチレータールーバーの取替を選択。また、フードが左側へ移動しているため、左右フードヒンジの取替も選択した。